

<助成金情報>

まちづくり	2023年度 日本郵便年賀寄付金配分団体の公募
日本郵便年賀寄付金配分団体を公募します。 一般枠：活動・一般プログラム、施設改修、車両購入、機器購入 活動チャレンジプログラム 特別枠：東日本大震災、令和元年台風19号及び令和2年7月豪雨災害の被災者救助・予防（復興） 〔助成金額〕 上限500万円 〔申込締切〕 11月4日	
【対象団体】 NPO法人 	
〔発信元〕 日本郵便株式会社 〔URL〕 https://www.post.japanpost.jp/kifu/topics/r040831_01.html	

福祉	2023年度ヤマト福祉財団助成金 〔障がい者給料増額支援助成金〕
障がい者の給料増額に努力し取り組む事業所・施設に対し、さらに多くの給料を支払うための事業の資金として助成します。 〔助成金額〕 50～500万円（30件程度） 〔申込締切〕 11月30日	
【対象団体】 NPO法人	
〔発信元〕 日本郵便株式会社 〔URL〕 https://www.post.japanpost.jp/kifu/topics/r040831_01.html	

福祉	2023年度ヤマト福祉財団助成金 〔障がい者福祉助成金〕
障がいのある方の幸せにつながる事業・活動に対して助成します。 ①会議・講演会 ②ボランティア活動 ③スポーツ活動・文化活動 ④調査・研究・出版 〔助成金額〕 1件あたり最大100万円 〔申込締切〕 11月30日	
【対象団体】 NPO法人 市民活動団体	
〔発信元〕（公財）ヤマト福祉財団 〔URL〕 https://www.yamato-fukushi.jp/works/subsidy-2023.html	

環境	SOMPO 環境財団 環境保全プロジェクト助成
国内において「自然保護」「環境教育」「リサイクル」「気候変動対応」など広く環境に関する分野で、実践的活動や普及啓発活動を行う団体を助成します。 〔助成金額〕 上限20万円 〔申込締切〕 10月31日	
【対象団体】 NPO法人 市民活動団体	
〔発信元〕（公財）SOMPO 環境財団 〔URL〕 https://www.sompo-ef.org/project/project.html	

文化	2023年度 助成（地域文化の振興）
永年地域文化の振興に寄与してこられた団体、とりわけ地域の音楽・美術・演劇・伝統芸能の各分野において努力されている諸団体の活動に対して助成支援を行います。 〔助成金額〕 上限なし（近年実績は20万円～70万円） 〔申込締切〕 11月30日	
【対象団体】 NPO法人 市民活動団体	
〔発信元〕（公財）三菱UFJ信託地域文化財団 〔URL〕 http://www.mut-tiikibunkazaidan.or.jp	

まちづくり	令和5年度中国地方地域づくり等助成事業
国土交通省が実施する施策や整備事業等に関連し、社会資本整備に繋がる地域づくり、環境保全、防災等の事業を助成します。 〔助成金額〕 上限100万円 〔申込締切〕 12月20日	
【対象団体】 市民活動団体	
〔発信元〕（一社）中国建設弘済会島根支部 〔URL〕 http://www.ccba.or.jp/exam/past/index.htm	



ますだすまいる通信



～NPO法人 アンダンテ21～

第13回 ハマグリ貝アート展作品募集

益田のハマグリにアートしちゃいましょう♪

【作品提出締切】2022年11月29日(火)まで。



①受付

「アンダンテ21事務局」または、
「吉田公民館(市民学習センター内)」
にて、お申込みください。

出品料は一点300円

ピカピカに磨いた7cm以上の益田産ハマグリ1個と、応募用紙をお渡しします。

②制作

・テーマは自由です。
・1対のハマグリが閉じられる
状態で、提出してください。

③作品提出

完成作品は、「アンダンテ21事務局」
または「吉田公民館(市民学習センター内)」
で、受け付けています。

令和4年12月17日(土)～12月21日(水)

・グラントワの多目的ギャラリーで展示。(応募作品全て)
・専用HPにて「WEB 展覧会」も同時開催。

【お問合せ】NPO法人アンダンテ21 住所：益田市水分町18-10
〈TEL〉0856-24-8661 〈mail〉andante2100@gmail.com



たっちゃん紙芝居 やっぱライブ

10.30(日) 10:30～医光寺

令和4年度地域文化財総合活用推進事業 文楽

(そめばあまのいわかつ)

13:00～染羽天石勝神社

15:30～萬福寺

(前座に子どもたちのミニ紙芝居！)

■前売・当日チケット

ひとり500円(3才以上)

※三会場制覇チケットは1,000円

(益田公民館でもチケット販売します)

■お問合せ

益田おやこ劇場

090-8244-2208



※各種助成金の詳細については、発信元のホームページ、
または、島根いきいき広場（県民活動応援サイト）<https://www.shimane-ikiiki.jp/> をご覧ください。

★発行元：益田市市民活動支援センター

益田市常盤町1番1号 益田市役所連携のまちづくり推進課内

TEL:0856-31-0600 FAX:0856-23-7708 Eメール:np0@city.masuda.lg.jp



登録団体の活動紹介

【けやき学園 講座「ボッチャ体験会」～NPO 法人 NPO-MASUDA】

9月21日（水）市民学習センターで開催された、NPO法人NPO-MASUDAによる、「けやき学園」の講座「ボッチャ体験会」に参加しました。

講師に、益田市身体障害者福祉協会の野村長典さん、益田市レクリエーション協会の波田篤男さんを招いて「ボッチャ」の説明を受けた後、二人一組になり実際に試合を行いました。

皆さん、試合を重ねていくたびに上達し、周りからの声援も、徐々に大きくなり、大変、盛り上がりました。

初めて体験する「ボッチャ」は、とても楽しく、年齢関係なく、一つの生きがいに繋がるスポーツだと感じました。



◆次の講座

10/26（水）・・「人生100年時代の私の生き方」

これからの私を考えてみましょう。

11/9（水）・・「歴史探訪」

万福寺見学後、軽く街歩きをします♪

◆場 所：学習センター

◆受講料：一日/500 円/当日徴収。

◆問合せ先 NPO-MASUDA Tel : 070-3773-3860

email:npomasuda@outlook.jp

9月研修会「アイヌ民族の歴史・文化と現在について」～市民活動養成塾～

9月20日（火）益田市人権センターで開催された、市民活動養成塾、研修会「アイヌ民族の歴史・文化と現在について」に参加しました。

映像「アイヌモシリ（北海道）」の視聴の後、テストをしながらアイヌ語の勉強をしました。

アイヌ民族がダム建設をめぐる、不当に扱われ続けている新聞記事を読んだのがきっかけで、1994年1月1日から1997年5月9日まで3年余り、時の首相に、アイヌ民族を先住民族と認めたうえで差別的な「北海道旧土人保護法」を廃止し、「アイヌ新法」を制定するよう訴えるはがきを毎日送り続けた、倉吉市の深田哲士さんの紹介がありました。

その後、1997年、「アイヌ新法」が制定され、2020年6月、「民族共生象徴空間」（ウポポイ）が白老にオープンしました。これらによって、近年、アイヌ民族への注目が集まっています。



（深田哲士さんが首相あて送った、はがき1000通をまとめた資料集）

◆市民活動養成塾では、毎月、研修会を開催しています。◆場 所：益田市人権センター

◆参加費：500円（資料代ほか）

◆問合せ先 （福原）TEL/FAX 27-2282

～ふるさと島根定住財団より、お知らせ～

そのお悩み、
専門家が解決します！

NPOのための 専門相談

お気軽に、
ご相談下さい！



4分野の専門家に、無料で相談できます！

詳細はこちらへ →



会計・税務

資金調達

法人設立・事業運営

労務管理

寄附に感謝する集い2022

～これまでのご支援に感謝し、地域づくりNPO活動をさらに広げるために～

日時 12/2（金） 14:00～17:00

※申込締切：11月25日（金）

場所 松江市市民活動センター

（松江市白潟本町43番地スティックビル1階）

【対象者】

地域づくり活動や寄付に興味
のある方などなたでも

【参加費】：無料

【定 員】：50名

◆お問い合わせ：NPO法人まちづくりネットワーク島根（担当：森山）
Eメール: morismile1975@gmail.com



（facebook）

～益田市柿本人麿公顕彰会よりお知らせ～



「令和5年 柿本人麿没後1300年祭」

のPRの為、10/11（火）～10/14（金）まで、万葉歌人・柿本人麿公をキャラクター化した「ひとまるくん」の木像が、市役所ロビーに展示されました。（製作、世界的チェンソーアート作家、林隆雄さん）

10/17（月）からは、高津公民館で展示されます。ぜひ、お越しください！(^_^)